

美術博物館の催し



「昔の暮らし」展



シンガー製足踏みミシン(大正時代)

昔のくらしで使用していた道具を通じて、生活様式の変化や歴史を学びます。郷土の生活の姿に触れることができる展示を行います。

■期間 3月27日(日)まで

特別展関連イベント講演会 「存在に理由はない村上三郎の芸術について」

1996年の「村上三郎展」を担当した山本氏による講演会。一見難解な村上芸術について、分かりやすく語ります。

■日時 1月10日(月・祝)午後2時～3時30分 ■会場 講義室 ■定員 60人 ■講師 山本淳夫氏(横尾忠則現代美術館館長補佐兼学芸課長)



村上三郎《空》1956/1993年 プリキ・布・木・鉄 個人蔵

特別展関連イベント学芸員によるギャラリートーク



村上三郎(通称)1956年第2回具体美術展

本展担当学芸員が展示室内で展示会のみどころや、作品・作家にまつわるエピソードなどをツアー形式で解説。

■日時 1月15日(土)・1月29日(土) 午後2時～3時

特別展関連イベント講演会 「村上三郎の 絵画から見えてきたこと-修復家の視点」

村上三郎の作品を修復した横田雅人氏が、村上三郎の「絵画」を探っていきます。

■日時 1月23日(日)午後2時～3時30分 ■会場 講義室 ■定員 60人 ■講師 横田雅人氏(修復家)



村上三郎《作品》1959年 合成樹脂塗料・カンヴァス・コラーージュ 個人蔵

【問い合わせ】美術博物館 ☎38-5432/FAX38-5434/✉ashiya-bihaku@shopro.co.jp (〒659-0052 伊勢町12-25) 【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日)・年末年始(12月28日～1月4日) 【観覧料】一般800(640)円、大高生500(400)円、中学生以下無料※()内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの人とその介護の人は各当日料金の半額

谷崎潤一郎記念館の催し



一日体験講座「組み木細工のおひな様」



作品例

ちりめんをまとった組み木の可愛いおひな様と一緒に作りませんか?

■日時 1月23日(日)午前11時～午後0時30分/午後2時～3時30分 ■会場 講義室 ■定員 各8人 ■講師 亘正幸氏(麻の葉工房) ■料金 2,500円(入館料・材料費込)

■持ち物 布用はさみ ■申し込み 下記へ

一日体験講座「鳥獣戯画」模写体験

日本画家の長谷川透氏が見本をなぞって簡単に模写する伝統的な方法をお伝えします。日本画は初体験という人にもおすすめです。



■日時 2月6日(日)午後2時～4時 ■会場 講義室 ■定員 8人(最低開講人数5人) ■講師 長谷川透氏(日本画家、香里美術クラブ主幹) ■料金 3,000円(入館料・材料費込) ■申し込み 下記へ

谷崎潤一郎記念館の庭で記念撮影

谷崎潤一郎記念館の庭園で成人や卒業の思い出の写真を撮りませんか。撮影者はいませんので本人と撮影者(撮影用のカメラを持参下さい)で来館し、受付へ。

■日時 開館日の午前10時～午後4時 ■料金 無料(庭園での撮影のみ)



冬の特設展 谷崎からの手紙～書簡の中の文豪～



1913(大正2)年文壇デビュー頃の谷崎

「手紙」は、人と人との間柄を物語る情報の宝庫。文豪谷崎の心象風景や周囲の人々との関係性を、書簡から浮き彫りにする。

■期間 3月27日(日)まで

【問い合わせ】谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852/FAX38-3244/✉ashiya-tanizakikan@shopro.co.jp (〒659-0052 伊勢町12-15) 【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日)・年末年始(12月28日～1月4日) 【観覧料】一般300(240)円、大高生200(160)円、中学生以下無料※()内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの人とその介護の人は各当日料金の半額